



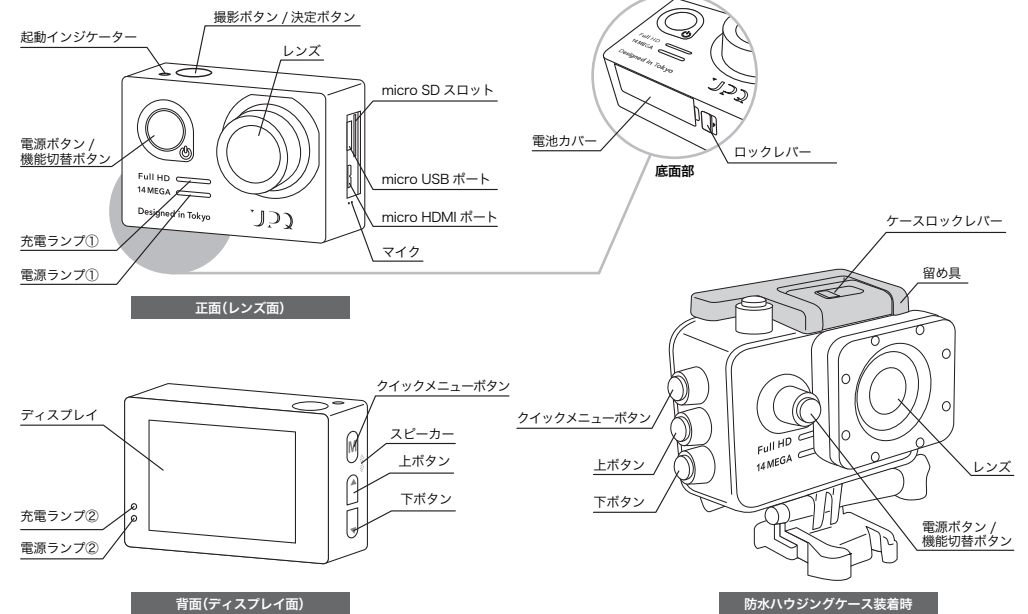
Q-camera ACX1 取扱説明書

このたびは、本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、本製品を正しく安全にお使いください。

ご使用上の注意(安全・快適にお使いいただくために)

- ・本製品は精密機器です。落としたり、ぶつけたり、強い衝撃を与えないでください。
- ・万一、煙が出たり、変な音やにおいがする場合は、電源を切りすぐに使用をおやめください。火災や感電などの原因となります。
- ・本製品を温度の高い場所に置かないでください。直射日光のあたる場所やストーブのそばなどに置くと、火災や感電、部品の劣化や破損の原因となります。
- ・静電気の発生しやすい場所で使用する場合には、十分にご注意ください。本製品の故障、火災や感電の原因となることがあります。
- ・本製品を分解や改造、修理を自分でしないでください。
- ・付属品は、無理な力を加えて使用、固定等をしないでください。破損や怪我の原因となり危険です。
- ・本製品を自動車、オートバイ、自転車などの運転をしながら操作するのは絶対におやめください。交通事故の原因となります。
- ・周囲の状況を把握しない状態で、本製品を使用開始しないでください。事故やけがなどの原因となります。
- ・本製品には、メモリーカード (microSD カード) は付属していません。別途、お買い求めください。また、本製品はすべてのメモリーカードの動作を保証するものではありません。
- ・メモリーカードのフォーマットの仕様上、本製品の1ファイルあたりの最大録画サイズは、4GB までとなります。(1920 x 1080 録画時：約 30~40 分程度)
- ・メモリーカードを強い磁気に近づけたり、誤った方向に無理に挿入したりしないでください。メモリーカードやカードスロット、画像データが破損することがあります。
- ・付属の専用充電電池以外を使用しないでください。故障の原因となります。
- ・本製品は、乳幼児の手に届く場所に置かないでください。誤飲や、けが、感電おそれがあり、大変危険です。
- ・本製品の使用中および充電中に、長時間同じ持ち方をしないでください。熱いと感じなくても、皮膚の同じ場所が長時間ふれたままの状態であると、低温やけどや水ぶくれなどのけがの原因となることがあります。
- ・本製品の使用中および充電中は、本体を布などで絶対に覆わないでください。熱による本体や付属品の変形、火災や感電の原因になることがあります。
- ・本製品にバックアップ用電源および内蔵メモリーは搭載されていません。バッテリーを取り外した際、一部設定内容がリセットされることがあります。
- ・内蔵マイクは、撮影時の振動による音割れ、ノイズ防止のため、入力レベルを低めに設定されています。また、防水ケース装着時は、密閉度の高さおよび撮影環境により、音声録音が困難になることがあります。
- ・異常を感じた場合、使用を中止し弊社サポートセンターまでご相談ください。

I カメラ本体各部の名称



I 付属品一覧

付属品は、開封時および初回使用時に状態を必ずご確認ください。
無理な力を加えて使用、固定等をしないでください。破損や怪我の原因となり危険です。
長期間使用せずにいたり、保管状態によっては経年劣化の可能性があります。予めご了承ください。



※1 j: 自転車ハンドル用マウントは、ハンドル径(クランプ部)20mmまでの自転車に対応しております。

※2 l: バックル用粘着テープは、強粘着であるため、取付先の製品や本製品の付属品に粘着跡が残る可能性があります。予めご了承ください。

I ご使用になる前の準備

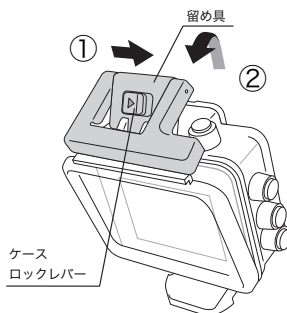
1. 防水ハウジングケースからカメラ本体を取り出す

防水ハウジングケース上部の「ケースロックレバー」を矢印の方向に引きながら、「留め具」部分をレンズ面からディスプレイ面へ向かって開けてください。

※図の方法にしたがってください。

①、②の順に指をかけ、留め具部分を外してください。

※出荷時は、防水ハウジングケースにカメラ本体が入った状態となります。

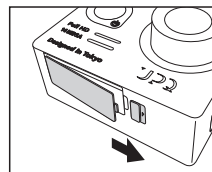


2. 電池の取り付け

電池カバーのロックレバーを矢印の方向に引くと、ロックがはずれます。付属の専用バッテリーを＋端子の向きが合うよう、正しい向きで挿入してください。

電池残量はディスプレイ右上の「電池残量アイコン」で確認できます。

※出荷時は、カメラ本体にバッテリーが入った状態となります。



3. 電池を充電する

付属の micro USB ケーブルを使用し、カメラ本体の micro USB ポートと接続します。

本製品は充電中も撮影可能です。また、電源オフ状態での充電も可能です。

4. メモリーカード (micro SD カード) のセットする

撮影には、メモリーカードが必要です。最大 32GB の microSD カードに対応しています。

※お使いになる前に、お持ちのメモリーカード (micro SD カード) を必ずフォーマットしてください。

※SDXC カードを FAT32 フォーマットすることで動作する場合がございますが、サポート対象外です。

5. 電源のオン / オフをする

電源オフの状態から、「電源ボタン」短押しで起動できます。

起動状態から、「電源ボタン」3秒間長押しで、電源オフにすることができます。

I メインメニュー画面と各アイコンについて

カメラ本体を起動した状態で、「機能切替ボタン」を2回押しと、メインメニュー画面が表示されます。



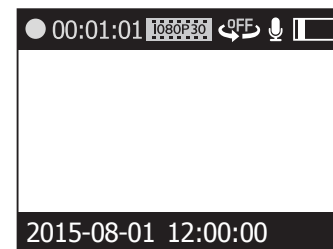
メインメニュー画面

撮影	動画撮影 / 静止画撮影を行います
TV 出力	micro HDMI ポート経由で大画面に出力できます ※1
微速度動画	微速度動画(タイムラプス動画)撮影を行います 長時間の変化を短時間に縮小した動画が撮影できます 1秒 / 2秒 / 5秒 / 10秒 / 30秒 / 1分の撮影間隔設定ができます
微速度写真	インターバル撮影を行います 3秒 / 5秒 / 10秒 / 20秒の撮影間隔設定ができます
再生	撮影した動画、静止画を再生します
設定	詳細の環境設定を行います

※1 : HDMIケーブルは、同梱付属品ではありません。
申し訳ございませんが、別途お買い求めください。

I 「撮影」モードと「クイックメニューボタン」の操作について (より簡単にお使い頂くために)

動画(ムービー)の撮影をする



動画(ムービー)スタンバイ画面

<各アイコンの説明>

● 00:01:01	録画可能時間を表示します ※録画中は赤色、スタンバイ時は黄色で表示
1080P30	撮影サイズを表示します
OFF	ループ撮影の状態を表示します ※ Off / 3分 / 5分 / 10分 から設定可能
🎤	マイクの状態を表示します ※ On / Off の切り替え設定可能
🔋	電池残量を表示します ※レベル 1/2/3/4 / 充電中の5段階で表示
(画面下部の数値)	日時を表示します ※設定変更▶「その他の設定について」を参照ください

・動画(ムービー)スタンバイ画面を表示する

電源オフの状態から、「電源ボタン」を短押しすると、動画(ムービー)スタンバイ画面が表示されます。メインメニュー画面から「撮影」アイコンを選択することでも表示可能です。

・「クイックメニューボタン」から、設定を変更する

本体サイドにある「クイックメニューボタン」を使って、動画スタンバイ画面から、簡単に4つの設定を変更できます。(★マークは、出荷時デフォルト設定です)

動画サイズ	1920 x 1080 (30fps) ★
	1280 x 720 (60fps)
	1280 x 720 (30fps)
	848 x 480 (60fps)
	640 x 480 (60fps)
ループ録画設定	Off / 3分★ / 5分 / 10分 の4段階から設定できます。
露出	-2 / -1.7 / -1.3 / -1 / -0.7 / -0.3 / 0 ★ / 0.3 / 0.7 / 1 / 1.3 / 1.7 / 2 の13段階で調節できます。
ホワイトバランス	オート★ / 晴天 / 曇天 / 白熱灯 / 蛍光灯 の5種から設定できます。

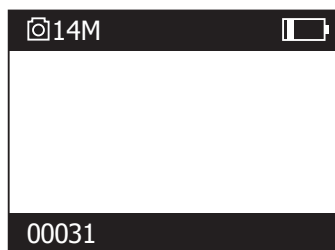
・ズーム撮影をする

どの動画サイズでも、最大 6.3 倍までズーム撮影をすることができます。本体サイドにある「上ボタン」でズームイン、「下ボタン」でズームアウトできます。ディスプレイの右下に、ズーム倍率が表示されますので、お好みのズーム度合いを調節いただけます。クイックメニューの操作時は、倍率保持できます。
※電源を切る、メインメニューを表示するなど、動画撮影モードから画面を切り替えた場合、倍率は1倍に戻ります。

・静止画(フォト)撮影と切り替える

動画(ムービー)スタンバイ画面表示状態で、「機能切替ボタン」を押すことで、「静止画(フォト)」、「メインメニュー」、「動画(ムービー)」をトグル切り替えができます。

静止画(フォト)の撮影をする



静止画(フォト)スタンバイ画面

<各アイコンの説明>

	撮影サイズを表示します
	電池残量を表示します ※レベル1/2/3/4/充電中の5段階で表示
(画面左下の数値)	撮影可能枚数を表示します

※撮影直後は、ディスプレイ上に、アイコンが何もない状態の画面になることがあります。メモリーカードへのデータ保存時間ですので、アイコンが表示されるまで、次の撮影はお待ちください。

・静止画(フォト)スタンバイ画面を表示する

電源オフの状態から、「電源ボタン/機能切替ボタン」を2回短押しすると、静止画(フォト)スタンバイ画面が表示されます。

メインメニュー画面から「撮影」アイコンを選択したのち、「機能切替ボタン」1回短押しすることでも表示可能です。

・「クイックメニューボタン」から、設定を変更する

本体サイドにある「クイックメニューボタン」を使って、動画スタンバイ画面から、簡単に3つの設定を変更できます。(★マークは、出荷時デフォルト設定です)

静止画サイズ	14M 4320 x 3240 ★
	12M 4032 x 3024
	10M 3648 x 2736
	8M 3264 x 2448
	5M 2592 x 1944
	3M 2048 x 1536
	2M 1920 x 1080
	1.3M 1280 x 960
	VGA 640 x 480
露出	-2 / -1.7 / -1.3 / -1 / -0.7 / -0.3 / 0 ★ / 0.3 / 0.7 / 1 / 1.3 / 1.7 / 2 の13段階で調節できます。
ホワイトバランス	オート★ / 晴天 / 曇天 / 白熱灯 / 蛍光灯 の5種から設定できます。

・ズーム撮影をする

どの動画サイズでも、最大6.3倍までズーム撮影をすることができます。

本体サイドにある「上ボタン」でズームイン、「下ボタン」でズームアウトできます。

ディスプレイの右下に、ズーム倍率が表示されますので、好みのズーム度合いを調節いただけます。クイックメニューの操作時は、倍率保持できます。

※電源を切る、メインメニューを表示するなど、動画撮影モードから画面を切り替えた場合、倍率は1倍に戻ります。

※ズーム倍率によっては、撮影時のプレビュー画面よりもやや広範囲を撮影する場合がございます。

・動画(ムービー)撮影と切り替える

静止画(フォト)スタンバイ画面表示状態で、「機能切替ボタン」を押すことで、「メインメニュー」、「動画(ムービー)」、「静止画(フォト)」のトグル切り替えができます。

主な仕様

有効画素数	1400万画素	
撮像素子	1/2.33" CMOS (Panasonic MN34110PA)	
画像ファイル形式	動画:H.264 High Profile Level 4.2 MOV 静止画:JPEG 音声:PCM 48kHz16bit	
外部メモリー	microSDメモリーカード、microSDHCメモリーカード対応(最大32GB) ※SDXCカードをFAT32フォーマットすることで動作する場合がございますが、サポート対象外です。	
動画 記録画素数	1920 x 1080 (30fps)	
	1280 x 720 (60fps)	
	1280 x 720 (30fps)	
	848 x 480 (60fps)	
	640 x 480 (60fps)	
静止画 記録画素数	14M 4320 x 3240	
	12M 4032 x 3024	
	10M 3648 x 2736	
	8M 3264 x 2448	
	5M 2592 x 1944	
	3M 2048 x 1536	
	2M 1920 x 1080	
	1.3M 1280 x 960	
VGA 640 x 480		
初回起動時 記録画素数	動画:1920 x 1080(30fps) 静止画:14M 4320x3250	
レンズ	170°HDワイドアングルレンズ / F= 2.8	
ズーム	デジタルズーム 最大6.3倍	
ディスプレイ	2.0インチ(960x240) TFT液晶	
ISO設定	オート / 100 / 200 / 400 / 800 / 1600	
ホワイトバランス	オート / 晴天 / 曇天 / 白熱灯 / 蛍光灯	
外部接続端子	USB2.0	
バッテリー 連続撮影可能時間 容量	約60分(Full HD動画撮影)※2	
	900mAh	
本体サイズ	61mm x 42.2mm x 25mm	
重さ	74g(バッテリー挿入時)	
同梱アクセサリー	a. Tアングルバックル	i. アームバンド
	b. Jアングルバックル	j. 自転車ハンドル用マウント
	c. エクステンションアーム①	k. 充電/データ転送用microUSBケーブル
	d. エクステンションアーム②	l. バックルベース用粘着テープ
	e. エクステンションアーム③	m. マイクスリット付き非防水バックドア
	f. 本体固定クリップ	n. クリーナー
	g. フラットマウント2種	o. 30m防水ハウジングケース
	h. バックルベース2種	

⚠ 万が一、バッテリーの液漏れが起きたら ⚠

- ・すぐに火気から遠ざけてください。漏れた液や気体に引火し、発火や破裂の危険があります。
- ・液が目などに入った場合は、こすらず、すぐに水道水などきれいな水で十分に洗った後、医師の治療を受けてください。
- ・液が身体や衣服についた場合は、水でよく洗い流してください。